

ようこそ 鹿島神宮へ

国道51号バイパス 至水戸

JR鹿島線

至鹿島サッカースタジアム駅(臨時)
至水戸へ

鹿島神宮園地
御手洗公園

東屋

大国社

WC

藤棚

売店

巨椎

涌水口
御手洗池

古くからの禊の場。
1日400kl以上の清水
が湧出し、持ち帰る
こともできる。周辺
は神宮の園地になっ
ている。

国道51号へ

大鯨の碑

安永五年銘の石塔

芭蕉句碑

要石

1687年(貞享4)の『鹿島詣』
の旅で参宮した折り詠んだ
「此の松の実生えせし代や
神の秋」を刻む。句碑は1766
年(明和3)の建立。

芭蕉句碑

熱田社

慶長10年(1605)將軍徳川
家康公が本殿として奉納さ
れたものを元和の造営の際
に引き移したもの。

東雄桜

鹿島神宮周辺の森には、
かつては多くの鹿が棲息
していた。その歴史を伝
えるニホンジカが飼育さ
れている。

親鸞上人旧跡



売店

さざれ石

「あづまを桜」碑

奥参道

天然記念物
「鹿島神宮の森」案内板

20万坪におよぶ神宮の森は植物の宝
庫。800種を超える草木が繁茂し、
照葉樹林の北限としても貴重。

当神宮の社殿はその昔伊勢の神宮のよう
に20年ごとに造営が行われていたが、現
在の社殿は元和5年(1619)二代將軍徳川
秀忠公により奉納された

寛永11年(1634)、徳川頼房公が奉納したこ
の門は「日本三大楼門」の一つ。緑の中に
ひととき朱色があざやかです。

弓道場

手水舎

祖霊社

御厨社

武徳殿

参集殿

祈禱殿

社務所

●祈禱受付
午前8時半～午後4時半
(30分毎に奉仕)

坂戸社・沼尾社
遥拝所

津東西社

祝詞社

熊野社

藤棚

手水舎

楼門

拝殿

二郎杉

神庫

神木「杉」

授与所

仮殿

高房社

宝庫

幣殿

石の間

三笠社

本殿

鏡石

稲荷社

車祓所

WC

大鳥居

売店



ふるさとガイド

神宮境内を無料で案内
してくれるボランティア
ガイド。毎日9時～
11時30分の受付。

親子鹿像
「おつみ」

第一駐車場

参拝者駐車場

大 型 700円
マイクロバス 500円
普通車 300円

バス停留所「鹿島神宮」へ